創立50周年記念

# 鎌倉交響楽団

# 第99回 定期演奏会

鎌響 Kamakura Symphony Orchestra

2012年6月9日　鎌倉芸術館 大ホール

13:00 開場　14:00 開演

後援　鎌倉市教育委員会　鎌倉エフエム放送

# ご あ い さ つ

鎌倉交響楽団 団長　　山本　賢二

皆さま、本日は、ようこそおいでくださいました。昭和38年に誕生した鎌倉交響楽団は、ここに満50年を迎え、記念演奏会の第二弾として第99回の定期演奏会を開催する運びとなりました。

50年間、毎年2回の定期演奏会を欠かさず継続し、今日の99回を迎えることができましたのは、何よりも会場に足を運んでいただいたお客様の熱いご支援があってのことと、深く感謝しております。

戦後の鎌倉の音楽文化の向上に大きく貢献された音楽評論家で、鎌響の設立発起人の一人であられた故野村光一氏は、よく「プロであれアマであれ、あらゆる演奏組織中で交響楽団ほど維持していくのに最難なものはない」と言っておられましたが、鎌響の場合、鎌倉市はじめ地元の皆さまのご支援をえながら、団員一人ひとりが地道な努力を重ねてこれ等のハードルを一つひとつクリアーし、今日では、優れたマエストロのもと、ほとんど自前のメンバーだけで大編成の交響曲などを演奏することができるようになりました。また、鎌響を楽しみにして来ていただけるお客様が毎回安定的に千名前後を数え、ありがたいことに当日券を購入してお入りいただく方が 300～400名もいらっしゃいます。先の3月3日のファミリーコンサートにおいでいただいたお客様が、アンケートの中で「創立50周年おめでとうございます。地元にオーケストラのあることの素晴らしさを常に感じさせていただき、感謝します。」と書いておられましたが、このようなお客様の温かいご声援を支えにして、今後ますます温かく、より良い音楽を聴いていただけるように研鑽を重ねてまいりたいと存じます。

## 鎌響５０周年 最初の定期演奏会を迎えて

50周年記念事業委員長　　菅井　直介

前回の、50周年事業開幕記念ファミリーコンサートは、３月３日の雛祭りの日、鎌倉市の中学生、槙和馬さんによるすばらしいショパンのピアノコンチェルト１番が演奏され、1453人という多くの方々に聴いていただきました。

本日の第99回定期演奏会では「鎌響からの名曲プレゼント」という副題で冒頭にはワーグナーの「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲を高らかに演奏いたします。

これに続くチャイコフスキーのピアノコンチェルトでは、若手ピアニストとして非常に注目されている菊地裕介さんを独奏者にお迎えしました。また、本日のプログラム後半には、新たな世界に渡り、新たな構想を膨らませていったドヴォルザークの交響曲第９番「新世界より」を演奏いたします。私どもも、50年にわたる先人たちの努力と地元鎌倉の方々をはじめとした多くの方々の温かいお心を胸に抱いて、新たな世界に向かって第一歩を踏み出してまいります。

そして50周年事業の一つの頂点ともなる、次回の第100回定期演奏会には、人類の究極の理想と再生を歌うマーラーの 「復活」 を地元の合唱団と共にお送りいたします。私どもは、何よりもまず、心のこもった、より良い演奏を目指して精進いたす覚悟ですので、ご期待ください。

創立50周年記念

鎌倉交響楽団 第99回定期演奏会

# 鎌響からの名曲プレゼント

## 指揮： 山上　純司

ワーグナー　Richard Wagner

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲

チャイコフスキー　Peter Ilyich Tchaikovsky

ピアノ協奏曲　第１番　変ロ短調　作品23

ピアノ： 菊地　裕介

第１楽章　アレグロ ノントロッポ エ モルト マエストーソ - アレグロ コン スピリート
Allegro non troppo e molto maestoso - Allegro con spirito

第２楽章　アンダンティーノ センプリーチェ - プレスティシーモ クァジ アンダンテ
Andantino semplice - Prestissimo Quasi Andante

第３楽章　アレグロ コンフォーコ
Allegro con fuoco

～～～～～ 休 憩 ～～～～～
Intermission

ドヴォルザーク　Antonin Dvorak

交響曲　第９番　ホ短調　作品95「新世界より」

第１楽章　アダージョ - アレグロ モルト
Adagio - Allegro molto

第２楽章　ラルゴ
Largo

第３楽章　スケルツォ モルト ヴィバーチェ
Scherzo. Molto vivace

第４楽章　アレグロ コン フォーコ
Allegro con fuoco

## 指揮　山上 純司

1960年水戸市生まれ。東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。同大学院音楽研究科指揮専攻前期修士課程終了。指揮を汐澤安彦、遠藤雅古、渡邊曉雄、ヴィクター・フェルドブリル各氏のもとで学ぶ。大学院2年次より作陽音楽大学に勤務、オーケストラ、吹奏楽及び指揮法を担当。1994年3月まで専任講師、助教授を務めた。1990年より2年間北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルト音楽大学に留学。カール・ハインツ・ブレメケ、ペーター・ヤコビー教授らのクラスで、主にオペラの指揮を学ぶ。また、モーシェ・アツモン、ガリー・ベルティーニ、ミヒャエル・ギーレン、ミクローシュ・エルディリー各氏からも指導を受ける。留学中より、ルーマニア国立オラディアフィルハーモニー交響楽団、チェコの西ボヘミア交響楽団、ポーランドのフィルハーモニア・ズデッカ等の定期演奏会に出演した。日本では、これまでに群馬交響楽団をはじめ、ニューフィル千葉、東京シティフィル、神奈川フィル、名古屋フィル、大阪フィル、オーケストラアンサンブル金沢、岡山フィル、瀬戸フィル、広島交響楽団、札幌フィル、広島交響楽団、札幌交響楽団等を指揮している。またオペラの分野では「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」「魔笛」「椿姫」「リゴレット」「アイーダ」「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「カルメン」「こうもり」等を、バレエの分野では、「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「ドン・キホーテ」等を指揮している。2003年1月、ハイドンの「無人島」で新国立劇場に初登場した。

## ピアノ　菊地 裕介

1977年東京生まれ。1994年日本音楽コンクールで第2位。高校卒業と同時に、パリ国立高等音楽院に入学。ローム・ミュージックファンデーションより助成を受け、高等課程を終てピアノ研究科を修了したほか、5つの一等賞を得てピアノの他に歌曲伴奏、作曲書法の高等課程を修了。2003年からはハノーファー音楽大学ソロクラスでさらに研鑽を積む。　2009年ドイツ国家演奏家資格を取得。　皆川紀子、加藤伸佳、ジャック・ルヴィエ、アリエ・ヴァルディの各氏に師事、マリア・カナルス、ポルト、ブーランクコンクール優勝、またジュネーブ、ベートーヴェンなど、数多くの国際コンクールに入賞する。

2007年に東京藝術大学の講師に招かれ帰国後、「菊地裕介メシアン生誕100年プロジェクト・幼子イエスに注ぐ20のまなざし、アーメンの幻影全曲演奏」「東京オペラシティB→C」など精力的な活動を展開。2枚目のCDアルバム「B-A-C-H」( DENON ) に収録された、バッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番、ピアノ独奏版」は、ブゾーニ編の「シャコンヌ」に加えた独自の編曲により全曲を完成させたもので、全音楽譜出版社より自身の解説と校訂により出版された。また2010年にはオクタヴィア・レコード ( TRITON ) よりオール・シューマン・プログラムによる5枚目のアルバム「ダヴィッド同盟舞曲集」を発売し、収録曲の校訂譜も出版している。フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ポルトガル、チェコ、ポーランドといった欧州の多くの国々でリサイタルを開催、また多くのオーケストラと共演を重ね、また室内楽では清水和音氏、永野英樹氏とのピアノデュオやオーボエの巨匠モーリス・ブルグとの共演など、いずれも好評を博している。演奏活動の傍ら現在は東京音楽大学にて、後進の指導に当たっている。

♪～♪～♪～

♪～♪～♪～

## 「創立５０周年によせて」　松野　美智子

このたびは鎌倉交響楽団創立50周年おめでとうございます。半世紀の長きにわたって着実に進歩を遂げ、現在のような内容も規模も大きな団体に成長され、30数年前の鎌響一団員としてはただただ瞠目するばかりです。これもひとえにその時々を支えてこられた団員の皆さまと、鎌響の活動をいつも温かく支援してくださった聴衆の皆さまの、音楽への情熱と鎌響に寄せる熱い思いよるものと存じます。

私が鎌響に入ったのは1980年でした。鎌響の団員募集を見て、先に入団をしたチェロ弾きの連れ合い（チェロを持つと途端に気弱になる… と自他ともに認めている。）に、"怖そうなご婦人方がいるから一緒に行かない？"と誘われたのがきっかけでした。練習に出かけてなるほど納得の存在感のある3人組のご婦人たち。でも、それよりもびっくりしたのが、時には立ちあがって檄をとばすトップの存在でした。それまで在籍していた地方のアマオケは、学校の先生方と研究機関の研究員で構成されていたので、いってみればアカデミックというか静かな雰囲気で、練習後の飲み会も皆無でしたので１日目にしてカルチャーショックを味わいました。このコンマスのＨ氏は頭脳明晰で熱意の塊とは後に分ったのですが暫くは目立たないように一番後ろの席で頭を低くして弾いていました。この時の指揮者は、前田幸一郎先生。美しい日本語で、たたずまいもご指導も端正そのもの。その当時は、先生が宗教音楽の分野で第１人者でいらっしゃること、加賀の前田家の流れをくんでいらっしゃることなど知る由もなく、さすが"鎌倉"と感心したのを覚えています。

その当時のメンバーは20人に満たなかったのではないかと思いますが、個性豊かな方々の集まりでメンバーのつながりも深く、練習後の飲み会にも練習にも負けず劣らず熱心でした。酔うと"トラのパンツは…"と豹変するＨ氏を筆頭に、それらしいアラビア語や韓国語、はたまた中国語を披露しては皆に語学の達人と思わせてしまうFgの名手Ｉ氏、フランス語でイカは？ "Ash jupo-n" ではタコは？ "Ash hapo-n" 出題者が、実は、フランス語の大家であるが故に、このジョークを本当のことと信じてしまったメンバーもいるくらい話術の達人のＵ氏等々多士済々で音楽を共通の基盤に、普段の生活では知り合えないであろう方々と本当に豊かな時を過ごさせていただきました。

オーケストラとしては、形が出来てこれからという発展の緒に就いた時期だったと思いますが、その大事な時期に前田先生に引き続き、指揮者としてスタートラインに着かれたばかりの若く意欲にあふれた古谷誠一氏にご指導をいただけたことは、鎌響の音楽的な礎を築く上で大きな財産であったと思います。コンマスをさせていただいた10年間、団員の皆様にいつもあたたかくサポートをしていただき、次の世代に無事バトンタッチできましたことを何よりの幸せと感謝しております。次の50年どのように発展していかれるのか楽しみに見守ってまいりたいと存じます。

古谷先生の指揮による第59回定期・Vn独奏 天満敦子氏・ｺﾝｻｰﾄﾐｽﾄﾚｽ 松野美智子氏（1992年 旧鎌倉公民館分館）

♪~♪~♪~

♪~♪~♪~

## ♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~ “裏方”からの一言 ~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪

### 「破綻することがないように・・・」　鈴木 美緒（マネージャー）

鎌倉交響楽団に入団して、早いもので十数年が経ちました。自分ではまだまだ若手のつもりでいましたが、今では偉そうに団のマネージャーの仕事をしています。

運営に関わるようになって、見えてきたことが色々あります。よく鎌響は組織がしっかりしていると言われますが、いざ運営側に回ってみるととんでもない。次々と問題が発生し、その度にバタバタと走り回っている感じです。演奏会が終わる度に「ああ、今回も無事終わった。本当に良かった・・・」と一息つきます。マニュアルでも作ればよいのでしょうが、仕事が多岐にわたり一筋縄ではいかず、どうまとめればいいものか・・・。でも、いつかやります。いや近いうちに。

運営の仕事は簡単ではありません。でも、私が出来るんだから、誰でも出来ます。「出来ている」というのは少々自惚れているかもしれません。出来ていないかもしれないけど、それでも兎に角こなしています。私達アマチュアは、演奏を楽しむだけでは活動できません。運営も自主的に行わなければなりません。同じ人だけが、少数の人間だけが長く運営を担当することは限界があります。いつか破綻するときがくる。

鎌響がこの先の50年、100年と継続して活動していくためには皆が運営に興味を持ち、参加し、分担していくことが必要です。そのためには、マネージャーの仕事も、もっと効率よく整理されたものに変えていかなくてはいけない。どうしたら、もっと見通しがよくなるのか。どうしたらもっとマネージャーの仕事が分かりやすく楽しいものになるのか。鎌響のために、自分のために、模索中です。

### 「労働の汗 & 冷や汗」　今城 信彦（マネージャー）

マネージャー兼打楽器奏者、ということもあって、楽器を運搬し、舞台セッティングをし、演奏会の準備をすることが主な仕事になっています。まず普段の練習の時は、全パート楽譜や譜面台、それと打楽器を積みっぱなしにしてある「団車」を運転して練習場に向うのですが、鎌倉は観光地ですので、春の桜のシーズン、夏の海水浴シーズンには渋滞を読んで出かける必要があり、練習時間には絶対に遅れないための工夫が必要です。最近は、団車があって楽にはなりましたが、私が入団した頃は、まだ車がない時代で御成小学校の練習の後に、ご近所の団員の方の家までティンパニーを御神輿のように担いでいた時代もありました。でもこれだけではありません。練習会場によっては、エレベーターが小さいために楽器が乗らないこともあり、またティンパニー神輿の登場になります。こんなこともあって、練習前は、肉体労働での汗を、また練習中は冷や汗をかくことになります。

通常、演奏会の前日の夜に舞台のセッティングをしています。金曜日の夜になることが多いので、仕事が長引いたりで団員の集まりが悪い時などには時間がかかってしまいます。しかし与えられた時間の中できちんとセッティングが終わると、気持ち良く練習がスタート出来るものです。

また今年の秋には、弊団５０周年記念の最後を飾るマーラー第二番「復活」を演奏しますが、鎌響でも、また芸術館でも過去に演奏されたことのない曲です。しかも通常より大編成のオーケストラ（ティンパニー７台とか、大太鼓は２台とか、打楽器も多いのです。）に加えて、表からは見えない舞台裏での演奏があること、150名ほどの合唱団がいることなどで、芸術館の舞台にどのように入れ込むのかが大変難しい曲です。そのため去年から図面を見ながらあれこれ考えています。今年の秋には、演奏をお聴きになるだけではなく、舞台上の300名弱のセッティングも楽しみにして頂ければ、と思ってます。いつも多くのメンバーが集まり、楽しく練習、本番を迎えられるように出来れば、と考えています。

## ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪ 鎌倉交響楽団の新しいロゴマーク ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

50周年記念事業委員会 ロゴマーク制定責任者　　水上　清

本日の演奏会プログラムやチラシに、いかにも以前からあったような顔をして納まっている鎌響ロゴマークにお気づきの方もいらっしゃると思います。実は創立50周年事業の一環として、団員およびその家族から作品を募集し、団員の総意で制定した新しい鎌倉交響楽団のロゴマークなのです。

募集に当たって決めたテーマは、「50年の歴史と、100周年に向けてさらに飛躍する鎌響をイメージして、自由な発想でロゴマークを作ってください。」というものでした。

このとき寄せられ15点の作品を下欄に掲載いたしましたので、ご覧ください。音楽以外にも才能豊かな我が団員達の美的センスに溢れた具象・抽象？ の様々な作品が並んでいます。これらの応募作品を練習場に掲示し団員に投票してもらい、一番投票数の多かった作品が、本日のプログラム表紙に載せている鎌響ロゴです。

作成者はビオラの中村文江さん(写真)。応募時の説明には「歴史ある鎌倉で音楽を愛する人たちの集まりを表現するため鎌響を楷書で表現し、かつ弦楽器のｆ字孔と”フォルテ”を重ね合わせ、さらに鎌倉交響楽団の国際的な飛躍も込めて英字表現を横につけました」とあります。

『みなさんに愛されるコミュニティオーケストラ・鎌響』そんな願いを込め、これからの鎌響の顔としてみなさまに親しんでいただければと願っております。

## ♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~ パート紹 介(1) ♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪

鎌響創立50周年記念演奏会にあたり、鎌響の各パートをご紹介いたします。
紹介文は、それぞれのパートの方が執筆しましたが、執筆にあたり、

- パートを「色」にたとえたら何色？
- パートのセールポイントは?
- 今日の演奏曲目のきかせどころは?

を、できるだけ盛り込むこととしました。
パートは、1stヴァイオリン、2ndヴァイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ/イングリッシュホルン、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン/チューバ、打楽器の合計13パートです。 どのパートも、よく特徴をとらえ楽しく書かれています。

### 1st. Violin　ファーストヴァイオリン

ファーストヴァイオリン。世間的にはオーケストラの花形と呼ばれるパートかもしれません。皆さまにとってはまさに羨望の的?(笑)。でもでも実際のところは結構苦労も多いんです。まず、主旋律を担当することが多く、演奏中の休みも少ないのでオケ内ではたぶん、パート譜が一番「重たい」です。音が高いのも特徴。五線譜に書かれた「電信柱」と睨めっこ、ということも多いです。

ファーストヴァイオリンの面々は、かわいらしい女性陣から渋い大人の男性陣までそれはそれは幅広い人々で構成されています。年齢も職業、環境も違う人たちが集まった大家族のようです。全然違う色をもった人たちも、集まるとまるで虹のように美しい音色を奏でる、そんなパートと言われたいです\(^o^)/

そして今後は、60周年に向けて更に年輪を重ねた深みのある演奏が出来るように練習に励んでいきたいと思います。今日、最後にお贈りする「新世界より」・・・・ドヴォルザークは、当時最新のメカであった機関車のオタクであったそうです。散歩のついでに近くの駅に行って、結局一日中機関車を眺めていることもよくあったとか。この曲もゆっくりと動き始めて加速し疾走する蒸気機関車の描写のように聞こえたりもするんです。D51(デゴイチ)のように正確なリズムかつ力強い演奏ができるか、どうぞご注目下さい!

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)
芋川耳鼻咽喉科クリニック
鎌倉・小町壱番館ビル3階　院長　芋川英紀
電話 (24)7273

# ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～ パート紹 介 (2) ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

## 2nd. Violin　セカンドヴァイオリン

【パートの雰囲気を色で例えたら何色?】どんな色にも合いやすくて何色にも染まる、淡いパステルカラー。高音と低音の間を埋める役割を担っている私達は、ファーストヴァイオリンとハモったり、ヴィオラと独自の動きをしたり、低弦と一緒に伴奏をしたりと、常に周りに気を配り、みんなに合わせているのです。【セールスポイントは?】 謙虚で控え目、思いやりのある人が多く、目立たないがみんなをしっかり支える『縁の下の力持ち』であることに誇りを持ちつつ、それを心の中にしまっているところ。この性格は演奏面以外でも発揮され、つい裏方の仕事を引き受けてしまうんです。【60周年に向けた抱負】練習での出席率が高く、大所帯の割には退団する人も少ない我がパート、10年後も今のメンバーが全員元気に演奏を続けていられること、更に、平均年齢が「10歳上がらないこと」が目標です。それには私たちが10歳老けないか、若い人が沢山入ってきてくれるか。どちらも叶ったら嬉しいです。【今日の聞かせどころは?】たまに出てくる目立つところは、性に合わず、ちょっと苦手です。その代わり、一生懸命やっても周りにかき消され、努力が報われないような所こそ燃えるんです！燻し銀のように地味だが味のある演奏ができたらと思っていますので、是非メロディー以外にも耳を傾けてみてください。

～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

# ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～ パート紹 介 (3) ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

## Cello　チェロ

チェロパートは現在、休団者を除き13名で活動しています。パートの特色は何と言ってもまとまりの良さ。平日は異なる立場でそれぞれに活躍しているメンバーですが、週末の練習では心を一つにして音楽を愉しんでいます。また、親睦を深めるため、新たな仲間が加入したり、メンバーが還暦を迎えた際にはお祝い会を行います（※パート写真は４月の還暦お祝い会）。上記の13名のうち既に還暦を迎えたメンバーは４名ですが、この方々が皆チェロの名手で、パートリーダーの飯田さん、二川さんと共に我々若手組（と言っても私は40代）を引っ張ってくれています。鎌響団員の平均年齢は他オーケストラと比較すると高めですが、実はこうした先輩方の音楽に対する真摯な姿勢が、鎌響全体を支えてくれているのです。10年後の60周年にはさらに円熟味を増した演奏が出来るよう一丸となって精進してまいります。

さて、楽器としてのチェロは低音部を支えるだけでなく、時には心に残る旋律を奏でるなど、オーケストラの花形楽器の一つでしょう。本日演奏する曲の中にもチェロが活躍する場面を随所に見つけることができます。こうしたチェロパートの雰囲気を色に例えると”鮮やかな茶色”・・・・オーケストラを森とすれば、チェロは他の低音楽器と共にオーケストラの基礎部分をしっかり支える肥沃な土と言えましょう。オーケストラはその豊かな土に根を張って見事な森を繁らせるのです。さて本日はどのような音楽の森を披露できますか？！・・・乞うご期待!

～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

## ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～ パート紹 介 (4) ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

# ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～ パート紹 介 (5) ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

# ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～ パート紹 介 (6) ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

## Horn　ホルン

ホルンといえば、かのロベルト=シューマンが「ホルンはオーケストラの魂である」と語ったように、その美しい音色と響きでオーケストラの音楽を包み込む存在であり、そうした演奏が求められるパートです。その一方で演奏技術では、長さ約3.8mの管にトランペット（管の長さは三分の一程度）と同じ位小さいマウスピースから息を吹き込んで演奏するために音を外しやすいという難しさを持っており、我々ホルン吹きはその難題を乗り越えるべく日夜鍛錬に励んで（四苦八苦して？）いるのです。

さて、本日のプログラムの三曲ですが、この三曲ともにホルンにとっては大変難しくもあり、またやりがいのある曲なのです。ワーグナーは、ファンファーレ風の親方の行進の動機ではホルンを金管として使っていながら、木管が親方の動機をスタッカートで軽妙に演奏するところでは、一転して木管の一部として使うなど、ホルンの持つ表現力を最大限に活かし、また、チャイコフスキーは、あのあまりにも有名な冒頭の動機をホルンのみに委ね、ドヴォルザークに至っては一楽章の主題をホルンの3rdと4thだけに吹かせたかと思うと、四楽章には曲そのものの出来を左右かねないほど重要かつ難易度の高いソロを1stと2ndに用意しています。今回このようにやりがいのある難曲達に挑むにあたり、神奈川フィルハーモニー管弦楽団前首席ホルン奏者である森雅彦先生にパートの指導をお願いしました。さて、我々はホルン演奏の難題を乗り越えられたでしょうか？どうぞ本日は最後まで我々鎌響ホルンパートの演奏をお楽しみください。

～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

# ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～ パート紹 介 (7) ♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

## Trombone & Tuba　トロンボーン＆チューバ

我がパートは、お局、いや、女将１人と勇者４人が集い、年々増す平均年齢をものともせず、常に活気あふれるパートです。まず、個人楽器保有数では鎌響№１（各種トロンボーン他）で、プロのトロンボーン奏者として活躍中の愛娘をもつ「府川」氏。続いてパートリーダーであり、他の金管アンサンブル団体にも所属し、技術と道具を追求し続ける「桜井」氏。そして鎌響と同い年で、在籍25年を超える老兵なのに生涯若者気分の「有賀」氏。今回のステージには参加していませんが、楽器や車などあらゆる物にこだわりを持ち、第二子誕生に心浮かれる「瀬島」氏。団友ながらも鎌響在籍最年長で、チューバの大きなマウスピースを毎回、口に頬張りながら練習にやって来る紅一点「煤孫」さん。以上５名が在籍メンバーです。今回は、瀬島氏を除いた３名＋チューバ1名(賛助出演)で演奏させていただきます。

【１．パートの雰囲気を色に例えたら何色？】「緑のち青、ときどき赤」（理由）演奏前は和やか（緑）な雰囲気ですが、いざ演奏が始まると熱気（赤）に溢れ時々臨時記号（♭♯等）を見落として焦り（青）？

【２．今のパートのセールスポイント】　多彩な音色と幅広い音程、美しいハーモニー 。

【３．10年後の60周年に向けた抱負】年々増す平均年齢にめげず、新たな曲に挑み続ける。

【４．今日の曲目の聞かせどころは？】 重厚な金管サウンドと神々しいコラール 。

>>>>>皆様が聴いて良かったと思える演奏を目指します。どうぞお楽しみください。

～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪

故 前田 幸市郎 先生

初代指揮者
故 東 清蔵 先生

吉水 洋 先生

古谷 誠一 先生

～♪～♪～♪～♪～ 鎌響５０年の歩み “御成小学校での練習風景” ♪～♪～♪～♪～♪～

## ～～～～～～～～～ 団員出演者名簿 ～～～～～～～～～

団長：山本 賢二　コンサートマスター：五味 俊哉　会計：曽根 民子　ライブラリアン：石橋 智子
マネージャー：芥川 敬、今城 信彦、桐本 圭三、鈴木 渉子、鈴木 美緒　事務局長：田中 幸一

50周年記念事業委員：(委員長) 菅井 直介、(副委員長) 水上 清、(委員)大内 達郎、小川 穣、片山 眞知子、桐本 圭三、鈴木 達広、高橋 弘子、津金 勝技、中村 恵、長谷川 眞優、府川 創作

### 1st Violin
石川　静
岩谷　かおり
大野　孝士
河原　寛
桐本　圭三
・五味　俊哉
鈴木　渉子
須長　麗子
曽根　民子
戸田　道子
富岡　陽子
永井 眞由美
・福山　彩子
・本山　まり子
山岡　祐介

### 2nd Violin
青木　淑子
新井　俊成
石橋　智子
梅原　哲郎
小川　穣
五味　晶子
重兼　文恵
・白水　千晶
菅井　直介
関口　杏奈
多田　廣之
中橋 美木子
長谷川 眞優
・二川　賢一
馬場　潔子
御室 美佐子
望月 由佳子
八木　育江
山崎　隆

### Viola
阿部　明美
石川　まり
大貫　歩美
・梶　成彦
・佐々木 敬史
高橋　良子
高村　俊彦
築山　祐子
田ヶ原 恭子
中村　恵
正木　基身
三門 サカエ
水上　清

### Violoncello
・飯田　達男
伊東　敦
岩本 富美雄
大庭　伸仁
梶　淳子
佐藤　洋子
重兼　壽夫
志村　篤子
鈴木　達広
中井　良樹
中野 太一朗
・二川　有子
毛利　史子

### Contrabass
大内　達郎
佐藤　正
・中村　安孝
原　宏造
廣瀬　澄夫
・福島　晋哉
矢野　健
渡辺　均

### Flute & Piccolo
・曽根　美樹
高橋　弘子
高畑　裕恵
横山　かおり

### Oboe & English horn
・桑野　若菜
清水　里美
辻　亮平
中橋　英純
山嵜　一哉
山本　賢二

### Clarinet
内田 千枝子
片山 眞知子
篠原　祐子
鈴木　美緒
望月　俊哉

### Fagotto
富井　一夫
三浦　隆昭
・三原　一真
矢吹　紀子

### Horn
芥川　敬
稲生　真莉
・臼井　賢司
菊地　信子
服部　絵里子
宮崎　敏幸
山崎　和之
山田　克彦

### Trumpet
後藤　三穂子
竹内　純子
津金　勝技
浜野　耕平
・福地　稔栄

### Trombone & Tuba
有賀　功
・桜井　貴志
府川　創作
※仁藤　雄貴

### Percussion
高橋　正彦
前沢　実
蓑田　俊之

### Harp
※藤木　沙織

・ パートリーダー
※ 賛助出演

今回の演奏会にあたり、吉田 巧、木原 亜土、平林 剛、森 雅彦の各先生方にご指導いただくとともに、鈴木 美祐 氏にピアノ代表をしていただきました。

### ～～ 創立50周年記念　第100回定期演奏会 ～～

♦「鎌響50年、そして次の100年に向けて」

2012年10月27日(土)　午後２時開演予定
鎌倉芸術館　大ホール　　指揮　横島　勝人

ベートーヴェン：「レオノーレ」序曲　第３番
マーラー：交響曲　第２番　「復活」
ソプラノ：山田　英津子
アルト：木下　泰子

鎌響５０周年記念合唱団 (近隣合唱団３団体予定)

### ～～ 第53回 室内楽演奏会 ～～

2012年8月18日(土)　午後２時開演予定
鎌倉芸術館 小ホール　　入場無料
♪♪♪団員有志によるアットホームな室内楽演奏会♪♪♪

### ～～「日本語で歌う第九」(鎌倉芸術館主催)～～

2012年12月16日(日) 午後３時開演予定
鎌倉芸術館　大ホール
指揮　家田　厚志

鎌倉交響楽団では、音楽が好きな仲間を募集しています。(一部パートを除く。)
演奏活動は、年に定期演奏会が２回、ファミリーコンサートが１回、室内楽演奏会が２回、依頼演奏会が数回。合宿を年に２回行っています。資格は、高校生以上で楽器経験のある方、上限の年齢制限はありません。

連絡先：０４６７－２５－３５１２　事務局　田中 幸一

～♪～♪～♪

第99回定期演奏会
おめでとうございます

全国にお花を送れる店
(有) 花の店 中村
〒220-0045 横浜市西区伊勢町 1-63
TEL 045(242)3836 FAX 045(241)8741

信頼と確かな技術の店
メガネの専門店
八幡宮前通り
森川眼鏡店
メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。

- 遠中近多焦点レンズ
- 中近多焦点レンズ
- 近近用レンズ

あなたに合ったメガネ
を御調製致します。

輸入楽譜専門

(株)カマクラムジカ
TEL.0467-24-8766
FAX.0467-22-9755
〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33
http://www.kamakura-musica.com/
定休日＝日曜日・祝祭日

カフェレストラン
Pause
パウゼ
鎌倉芸術館内 一階
TEL: 0467-45-3140
FAX: 0467-45-3140

うどん・そば
そば処 あおい
大船松竹ショッピングセンター 2階
☎ 0467-47-4336

和風居酒屋 花のれん
営業時間
平日 PM4:30～AM12:00
休日 PM3:00～AM12:00
大晦日・元旦 休業
(0467)46－0080

小澤塗装店

金沢区並木 1丁目 2-1-114
電話 045－773－1741

HAIR SALON
JURI et MODE
鎌倉市御成町11－2
(やのやビルB1)
TEL.(0467)22－4105

車椅子ご利用の皆様へ

- ちょっとデパートへ
- 美・理容室へ
- お墓参りへ
- 久しぶりに故郷へ
- たまには海・箱根へ

手軽な移動手段としてお気軽にご利用ください。
運賃はお得でわかりやすい時間制です。距離は関係ありません。

ワコーグループ・ライフサポート事業部
完全予約制 ケアカーサービス
☎ 045-881-5208 津金

ケアサポートタクシー　お気軽にお電話ください。
中・長距離・一日貸切歓迎いたします。(料金は良心的で安心です)
ホームヘルパー2級取得 普通第二種免許取得
国土交通省 関東運輸局認可 関自旅二第122号

Bank of Yokohama

Afresh あなたに、あたらしく。

横浜銀行

鎌倉支店 TEL:0467-23-3131

鎌倉といえば・・・

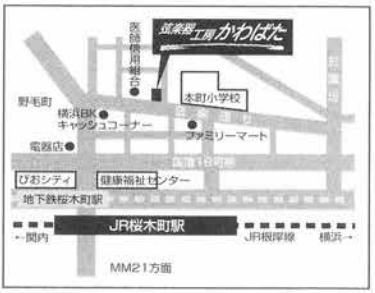
鳩サブレー

豊島屋

鎌倉八幡宮前通り
TEL 0467-25-0810(代)

《製作・修理・毛替・販売》

弦楽器工房かわばた




TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間／AM10:00～PM7:00（日・祭休み）

世界で一番小さいデパート

アトリエ K&T (わや)

古布ちりめんの香袋など
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、
両手いっぱいに有ります!

営業時間/10:00～16:00
〒248-0002 鎌倉市二階堂38-9

営業日/木, 金, 土
TEL.0467-24-5918
フリーダイヤル 0120-50-2615

http://homepage3.nifty.com

医療法人 徳洲会

# 湘南藤沢徳洲会病院

いよいよ今年10月1日、茅ヶ崎徳洲会総合病院は、「湘南藤沢徳洲会病院」と改称した上で湘南シークロスに新築移転します。

移転に当たっては、医療スタッフの増員はもとより、最新の医療機器をそろえて、患者様にとってより安心安全な医療を提供できるようにします。

現在通院中の患者様の診療情報（カルテ等）は、全て湘南藤沢徳洲会病院で引き継ぎます。現在の診察券もそのままお使いになれますので、移転によって患者様への医療提供が中断するようなことはありません。ご安心ください。

## 一緒に夢（はな）を咲かせましょう!

### 看護師さん大募集!!

募集職種　看護師・助産師（常勤・非常勤）
給与体系　看護師（1年目）　総額（平均）303,610円 ※諸手当含む
勤務体制　2交替制（一部3交替制）
休　　日　4週8休（交替制）、有給、特別休暇、夏季休暇
そ の 他　社会保険完備、部活・イベントあり
　　院内保育園完備（24時間対応可）、奨学金制度あり
問い合せ　看護部直通 TEL0467-53-1230

医療法人 徳洲会　**茅ヶ崎徳洲会総合病院**
〒253-0052　神奈川県茅ヶ崎市幸町14−1
TEL 0467 (85) 1122　FAX 0467 (83) 9798
ホームページの検索は　ちがとく　クリック